

授業科目名		担当講師名		対象学年	
解剖生理学 I ・消化器		嘉川 潤一		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室・視聴覚室	後 期	木曜日	4 限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	口腔、食道、胃、小腸、結腸、直腸、消化酵素、消化吸収				
到達目標	<p>正常な人体の形態、機能に関連づけて系統的に理解し、生命への畏敬の念を育む。</p> <p>食物がどのようにして消化・吸収されるのかを理解する。</p>				
事前学習	教科書を読んでおく。				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	<p>第2章 栄養の消化と吸収</p> <p>1. 口・咽頭・食道の構造と機能</p>
2	<p>2. 腹部消化管の構造と機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃の構造と機能 ・小腸の構造と機能 ・栄養素の消化と吸収 <p>炭水化物の消化と吸収、脂肪の消化と吸収</p> <p>タンパク質の消化と吸収、水・電解質・ビタミンの吸収</p>
3	3. 膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能
4	4. 腹膜と腸間膜
5	終講試験
履修上の要件	<p>解剖生理学・序論が終了していること。</p> <p>消化器疾患については疾病と治療 I で履修する。</p>
テキスト、教材、参考書	医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学
成績評価の方法	<p>筆記試験</p> <p>序論・内分泌とあわせて解剖生理学 I の単位とする。</p>
備考	